

費用対効果評価専門組織
競合品目・競合企業リスト

令和4年3月10日

品目	ダラキューロ配合皮下注		
専門組織 年月日	令和4年3月25日	申請者	ヤンセンファーマ株式会社

上記品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名/一般名	競合企業名
競合品目1	サークリサ点滴静注 100mg, 同点滴静注 500mg	サノフィ株式会社
競合品目2	ニンラーロカプセル 2.3mg, 同カプセル 3mg, 同カプセル 4mg	武田薬品工業株式会社
競合品目3	エムプリシティ点滴静注用 300mg, 同点滴静注用 400mg	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社

競合品目を選定した理由
<p>本品目の申請効能・効果は多発性骨髄腫であり、ダラツムマブ（遺伝子組換え）の抗体依存性細胞傷害作用等の薬理作用によって抗腫瘍作用を発揮する。また、ボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）を配合することによって、皮下投与が可能となった製剤である。</p> <p>多発性骨髄腫の適応症を含む品目のうち、抗腫瘍作用を有する薬剤として、ダラザレックス点滴静注 100mg/400mg, サークリサ点滴静注 100mg/500mg, ニンラーロカプセル 2.3mg/3mg/4mg, エムプリシティ点滴静注用 300mg/400mg, カイプロリス点滴静注用 10mg/40mg, ファリーダックカプセル 10mg/15mg, ポマリストカプセル 1mg/2mg/3mg/4mg, レブラミドカプセル 2.5mg/5mg 及びベルケイド注射用 3mg が挙げられる。</p> <p>ダラザレックス点滴静注 100mg/400mg 及びベルケイド注射用 3mg は自社品であることより、本品目と最も近い時期に発売された薬剤として、サークリサ点滴静注 100mg/500mg, ニンラーロカプセル 2.3mg/3mg/4mg 及びエムプリシティ点滴静注用 300mg/400mg を競合</p>

品目に選定した。